

5月12日

新規グループ

ゴム動力で動くおもちゃづくり

ペットボトルと牛乳パックで複葉飛行機を作ろう



身近なゴムや牛乳パックで飛行機ができるんだ。風防窓まであってかっこいいのができるかな。



最初のペットボトルにゴムを通すのが難しかったけど、羽根はうまくできた。両面テープでゆるいところはセロハンテープで補助するとうまくいく。

プロペラを回すことで、ゴムがねじれ、もともにもどろうとする力でプロペラが回り、前に進むことができる。これがゴム動力というものなんだ。



牛乳パックの羽根と本体のペットボトルをくっつけるところがむつかしいなあ。バランスも考えてつけないと。

後輪がうまく走らなかったのでもっと羽根を上にあげて走るようにしたい。



継続2年目 歩くゾウの改造 アイデアシート作成 木材などで形づくり

継続3年目 ハイブリッドカーの制作



ワニの足を短くしすぎて失敗。家ほどのくらいの長さがいいのか、考えて計画をたてないと。



車を動かすと、真っ直ぐ進まず、斜めに行ってしまうので、タイヤの位置を工夫したい。難しいのは、ギアボックスを車体につける位置です。

象の動く仕組みがわかったので、ライオンに改造して、歩くと口が上下に動くように工夫したい。



ネジの大きさが合わなかったり、固くて入らなかったりしたが、もう少しで完成だ。



4足歩行から2足歩行の変更の原形ができた。あとはバランスが大事。転ばない頭の動かし方など、まだまだ課題がある。



前回の発電機とギアボックスをシャーシにとりつけた。ギア比をどうするか考えておきたい。蓄電池をもらったので、家で取り付けて、パフォーマンスの仕組みを考えておきたい。

発明クラブだよ!

豊橋少年少女発明クラブ 二十四年度

NO. 2

2012
6・16